

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	はるの園		
○保護者評価実施期間	令和6年10月11日		～ 令和6年11月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	令和6年9月24日		～ 令和6年10月4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数) 18名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年11月20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の利用について、保護者に対して丁寧な説明を行っている。	分かりやすく丁寧な説明を心がけ、保護者の疑問や不安な気持ちに寄り添う姿勢を持って対応している。	保護者の気持ちに寄り添う姿勢を継続しながら、疑問や不安を伝えやすい雰囲気を作っていく。
2	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、共通理解や共感的支援ができています。	日々の連絡帳や親子日、送迎時等に保護者の話を伺い、子どもの状況を共有したり、共感的に受け止めることで相談しやすい雰囲気を作っている。	親子日等で十分にお話が伺えない時は、積極的に面談のご案内をし、落ち着いた環境の中で、更に丁寧な支援を行っています。
3	子どもが通所を楽しみにしている。	子どもたちの一人ひとりの状況を理解し、共感的に接している。子どもたちが好きなこと、興味を持てることを意識し、活動内容を組み立てている。	引き続き、子どもたちや保護者の想いに寄り添った支援や活動を実施していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スペースの確保と職員配置について。	個別対応が必要な時に、十分なスペースや人員が不足していると思われることがある。	引き続き部屋を最大限活用し、子どもがクールダウンできるスペースを確保する。 更に職員の連携を図り、必要な時、場面に職員を配置できるようにしていく。
2	交流保育、きょうだい児支援、ペアレントトレーニング等の充実。	交流保育ときょうだい児支援については、今年度初めて取り組んだため、まだ不十分な点がある。 保護者勉強会等も実施しているが、周知の方法が課題である。	今年度実施した交流保育ときょうだい児支援の反省を生かし、今後対象や回数を上げていく。 保護者勉強会については、今後も内容の充実と対象保護者を広げる等して広く周知していく。
3	事業所で行っている活動やマニュアル等についての周知。	利用回数が少ないグループの方への周知が課題である。	改めて、ホームページやSNSでの発信について伝えたり、マニュアル等についても丁寧に説明する機会を作っていく。

事業所名 はるの園

公表日 令和7年 2月 1日

利用児童数 69名

回収数 56名

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	52	3	1	0	激しい痙攣を起こした時等にクールダウンさせるためのスペース（安全で、本人や周りの子どもたちも安心できるような）が、足りていないと思う時がある。余計なものがなく、活動しやすい部屋になっている。広すぎず狭すぎず、適切なスペースだと思う。比較対象がないので分からないが、子どもたちには十分だと思う。広くてきれい。身体を思いきりのびのび動かすことに、広いにこしたことはないと思う。	ご意見ありがとうございます。活動内容やお子さんの状況に応じて、使用する部屋を調整しています。今後もお子さんが安心して過ごせるスペースを確保していけるよう努めます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	47	7	2	0	先生方の健康は、私たち利用者家族にとっても大事。人員を増加することで先生方の負担が軽減されるのではと思う。たとえ親子日で保護者がいても、必ず先生がいて目が行き届いていると思う。引き続き、お子さんの安全、安心を最優先に、職員全体で支援してまいります。ご意見、ご相談等ございましたら、遠慮なくお声かけください。面談等の対応をさせていただきます。	ご意見ありがとうございます。職員の配置基準は満たしておりますが、活動内容等によっては、不足しているように感じられたのだと思います。引き続き、お子さんの安全、安心を最優先に、職員全体で支援してまいります。ご意見、ご相談等ございましたら、遠慮なくお声かけください。面談等の対応をさせていただきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	53	3	0	0	手すりがあり、安全に過ごせる。トイレ、洗面のスペースは少し狭いと感じる。視覚的に分かりやすい構造だと思う。	ご意見ありがとうございます。トイレ、洗面のスペースは、クラスごとに使用する時間をずらす等して、スペースが確保できるように努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	54	2	0	0	ご飯を落としても、すぐに拭いて常にきれいな状態だと思う。園内、室内等とても整理整頓されており、活動しやすい空間である。心地よい空間になっていると思う。	ご意見ありがとうございます。今後も、清潔で心地よい環境を保てるよう、取り組んでまいります。
5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	53	3	0	0	無理はさせず、その子に合った方法で活動に参加させてくれるので安心。発達特性も一人ひとり違う中、子ども一人ひとりに合わせて支援してくれている。子どもの行動の理由など、分析して考えてくれる。専門的な知識と経験豊富な職員達に支援してもらい、嬉しく思う。	ご意見ありがとうございます。今後も、お子さん一人ひとりの発達状況等に合わせながら、専門性を持って支援してまいります。職員の専門性を高めるための研修等も更に充実させていきます。	
6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	54	0	0	2	合っていると思う。	ご意見ありがとうございます。今後も、支援プログラムに合った支援内容を提供してまいります。	

適切な支援の提供	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	51	3	0	2	少し無理を言っているかなと思っても、気持ちをくみとり、可能な範囲で計画に入れてくれている。 面談の時間を設け、親の考えや困りごとを十分聞いてくれている。 子どもの成長に合わせてもらい、助かる。 子どもと親のニーズにとっても合っている。的確な計画を立ててもらい、有難い。	ご意見ありがとうございます。 今後も、お子さんの状況や保護者の皆様のニーズ等を反映した個別支援計画の作成をしていきます。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	50	3	0	3	子どもの様子から、無理のない範囲で設定されていると思う。 子どもに合った計画と支援内容を立ててもらっている。	ご意見ありがとうございます。 今後も、お子さんの状況に合わせた支援内容の設定をしていきます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	52	3	0	1	親子日の時に、現状の様子や今後の支援について話してくれ、支援計画に沿っていると感じている。	ご意見ありがとうございます。 今後も、丁寧な説明と支援の実施に努めます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	50	4	0	2	室内だけにならないように、身体を動かせるように等、工夫されていると思う。 毎日楽しい活動で、子どももいつも楽しんで活動に参加している。 色々な能力を伸ばすような活動がある。	ご意見ありがとうございます。 今後も、お子さんの状況に合わせ、個別的・集団的に楽しめる活動を提供していきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	26	11	7	11	年長さんになると交流があるので他の学年の子どもたちもできたらいいなと思う。 今年度、初めて交流の機会が設けられるので、交流の場が続けばいいと思う。 今年度初めて交流をするとのことで、楽しみにしている。 説明は受けたが、今年はまだ対象ではないため、機会はない。 今年から年長児だけ他の園との交流があるが、全体でやって欲しい。 幼稚園等との交流はない。これから交流の機会を作ると話があった。 フォロークラスのため、交流はない。	ご意見ありがとうございます。 今年度初めて、通園クラス（年長児）と保育園児との交流の機会を設けます。 今後は、対象を通園クラス全体に広げ、実施していく予定です。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	56	0	0	0	年度初めに丁寧に説明があり、変更があるとその都度お便りがあり、きちんとしていると感じる。丁寧にじっくりと話をしてくれた。毎回丁寧な説明をもらっている。	ご意見ありがとうございます。今後も、保護者の皆様にご理解いただけるよう、丁寧な説明を行っていきます。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	54	0	1	1	子どもの様子をふまえて、丁寧な説明があった。 いつも丁寧に説明してくれている。	ご意見ありがとうございます。 今後も、支援内容について丁寧な説明を行っていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	40	3	2	11	忙しい中、勉強会等の機会を設けてくれ、ありがたい。 日程が合えば、保護者向けの勉強会も参加させてもらっている。 家族の研修会の実施がされているのかわからない。 ひなぎくで開催されるペアトレの勉強会の案内はあった。 とても参考になる勉強会を色々聞いてくれて助かっている。 両親が参加できると有難い。	ご意見ありがとうございます。 今後も、ご家族に向けて勉強会の機会を設けると共に、皆様に分かりやすいよう実施内容について丁寧な説明を行っていきます。 ご両親が共に参加できる機会も作れるよう、調整したいと考えます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	56	0	0	0	毎回、連絡帳の先生の欄を見るのが楽しみ。いつも話を聞いてもらえ、有難い。 毎回直接フィードバックがある。 困りごとがあればその都度相談できる雰囲気、手紙の内容を把握してアドバイスをもらえる。	ご意見ありがとうございます。 今後も、連絡帳や送迎時、親子日等において、保護者の皆様と共通理解が図れるよう、努めてまいります。

16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	56	0	0	0	親子日に悩みを聞いてくれ、ありがたい。 困りごとへの対策と一緒に考えてくれる。 いつでも相談にのってくれるような雰囲気があり、安心。	ご意見ありがとうございます。 今後も、面談や親子日等を通して保護者の皆様の困りごと等に対応していきます。
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	56	0	0	0	先生方はとても親身にかつ、的確なサポートをいつもしてくれ、感謝している。 否定することなく、「そうだよね。」と話を聞いてくれ、気持ちが軽くなる。 いつも子どもの思いに寄り添ってくれている。 とてもそう感じる。	ご意見ありがとうございます。 今後も、お子さんや保護者の皆様の気持ちに寄り添った丁寧な支援を行っていきます。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	39	4	1	12	先輩保護者のお話会がとても勉強になった。今後ぜひこのような交流会を開催してもらいたい。 友だちのごきょうだいの交流を今後も続けて開催してもらいたいと思う。 懇談会等で保護者同士で交流する場があり、色んな話ができありがたい。 今年度初めて、きょうだいが参加できる日が1日あった。 きょうだい支援は不明。(フォローグループ) 懇談会等、保護者同士の交流の機会は設けられているが、きょうだい同士の交流はなく、きょうだいの精神的な面で心配になることがある。	ご意見ありがとうございます。 今年度初めて、先輩保護者のお話会や通園クラスのきょうだい参加日を設けました。 今後も、このような機会を継続的に設けていきます。 フォローグループのきょうだい参加日は設けておりませんが、今後検討してきたいと考えます。
19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	49	1	0	4	頼れるところがなく、少し早く登園させてほしいとお願いすると、対応してくれ助かった。 忙しい時期はすぐの対応は難しいが、日時が合えば面談の機会を作ってもらえている。 勉強会等で知ることができた。相談しやすい雰囲気であり、迅速に対応してもらえている。	ご意見ありがとうございます。 今後も、何かございましたら、ご相談ください。
20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	53	1	0	0	忙しい中、1つでも忘れ物をすると電話をかけてくれ、いつもありがたい。 もう少し密接に色々な話ができたら嬉しい。園で取り組んでいることは伝えてくれている。	ご意見ありがとうございます。 今後も、保護者の皆様とコミュニケーションを密にとれるように努めていきます。 支援中には、お子さんのことについてお話しする時間が持てないこともあります。が、定期面談以外でも個別面談等、時間をとってお話する機会を作れますので、職員にお声かけください。
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	39	2	0	13	はるの園だよりを読むことが楽しみ。 ホームページは見えない。 用紙ではもちろすが、ネットは分からない。	ご意見ありがとうございます。 今後も、各種お便りやSNS等を利用して、保護者の皆様に分かりやすい発信に努めます。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	53	1	0	0	写真をSNSで利用する際に必ず確認をとってくれるので、気をつけていると感じる。	ご意見ありがとうございます。 今後も、個人情報の取り扱いには、十分留意してまいります。
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	47	0	0	7	定期的に防災訓練をされているので、子どもが頭巾をかぶることを嫌がらなくなった。 年度始めや折に触れ、説明されていると思うが、忘れてしまっている。 OT訓練については不明。	ご意見ありがとうございます。 お子さん、保護者の皆様には、定期的に実施している地震・火災・洪水等の避難訓練に参加していただいています。 また、感染症の流行時期には、感染症対策に関するお知らせを配布しております。 OT個別指導をご利用の皆様にも、今後お伝えできるよう検討してまいります。

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	41	1	0	12	定期的に行われているので、子どもたちが慣れており、安心。 自分の子どもの活動日に当たるかは分からないが、実施していることは知っている。 OT訓練については不明。	ご意見ありがとうございます。 園では、定期的に避難訓練を行っています。 また、お子さんが食べやすいもので、3日分の食料等を備蓄しています。 今後も、保護者の皆様にご理解いただけるよう、発信していきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いませんか。	50	0	0	4	子どもの急な動きにも、すぐ対応されている印象。	ご意見ありがとうございます。 園では安全計画を作成し、お子さんが安全に活動できるよう、取り組んでいます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いませんか。	42	1	0	11	現時点でそのようなことが発生していないため、不明。 怪我や体調の変化があった時に連絡するだけでなく、その後の様子も聞いてくれ、丁寧な印象。 いつもバスの降車時や連絡帳にて伝えてくれている。	ご意見ありがとうございます。 事故発生時には、マニュアルに沿った迅速な対応を行います。 また、今後も保護者の皆様にご理解いただけるよう、丁寧に説明いたします。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	54	0	0	0	先生たちに抱きついていて、安心してい ることが伝わる。毎日楽しく通ってい る。 子どもにとって安心できる場所だと実感 している。	ご意見ありがとうございます。 今後も、お子さんが安心して楽しめる環 境づくりをしていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	54	0	0	0	週末になっても、リュックを持って玄関 へ行くほど、通所をとて楽しみにしてい る。 毎回すごく楽しみにしている。 「ヤッター！！」と言って行くことを楽 しみにしている。 泣くことなく、玄関で「いってらっしや い。」ができています。 嫌がらずに毎日元気に通っている。とて も楽しく通っている。	ご意見ありがとうございます。 今後も、お子さんに登園することを楽し みにしてもらえよう、職員一同取り組 んでいます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	51	3	0	0	何か悩みや困りごとができると、先生方 や支援員の先生方が助けてくれる。とて も感謝している。 OT訓練はもっと回数が多いと良い。 卒園したくないくらい、満足している。 卒園するのが寂しい。いつもありがと う。とても満足。 作られたプログラムはとても良いと思 う。 個々の先生はとても熱心で頑張ってくだ さっていると思うが、一人ひとり細かい 指導ができていないようにも感じる。対 策としてもう少し人員を増やしても良い のではないか。 どうしても手のかかる子に手がいつてし まい、他の子に手が回らないことがある のかと思う。	ご意見ありがとうございます。保護者の 皆様のご協力に感謝いたします。 職員の配置基準は満たしておりますが、 状況によっては、人手が足りないよう に感じられる場面もあったと思います。 今後も、職員同士の連携、チームワー クを持って、お子さんも保護者の皆様も安 心して楽しめる園づくりに努めてまいり ます。 OT個別指導の回数については、今後検討 していきます。 改めて、ご理解、ご協力をお願いいたし ます。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	はるの園		公表日	令和7年 2月 1日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	17	1	遊具や玩具は豊富にあるが、収納場所も分かりやすく片付けられている。	親子での参加者が多い日などは、狭いと感じることもあるが、ホールや会議室等で工夫している。 クラス数・在籍児童数に対し、ホールや園庭等合同で活動する際に、やや狭いと感じることがある。 OT個別指導のケース数の増加・親子クラスの増設に伴い、体を十分に動かせる空間の制限が増えている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	18	0	今年度は、児童発達管理責任者が専任、クラス担任も欠員なく配置できている。担任以外の職員がフォローに入り、チームワークでサポートできるよう調整している。	クラスの様子によって、担任3人で運営するには難しい場面もある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	18	0	構造化というのか、活動によって場所を変えられている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	18	0		毎日の清掃や消毒で清潔に保たれている。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	17	1		急な発熱やクールダウンで使用できる場所がある。状況にもよるが、部屋（場所）の制限がある。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	18	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18	0	面談を通して行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	18	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	18	0		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	18	0	作成し、今年度中に公表予定。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	18	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	18	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	18	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	18	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	16	0		

支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	17	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	17	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	17	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	17	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	17	0		クラスだけでなく、園全体でのケース会議等を活用し、職員全体で支援方法・療育観の共有・検討が出来たらよりよい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	17	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	17	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	17	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	17	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	17	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	17	0		地域の学校から、保幼小連絡会の話が来ないことがある。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	12	0		もう少し、地域の事業所との交流やケース検討などの勉強会など活発になり、資質向上がよりできる環境になると良い。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	13	0		
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	13	0		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	0		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	18	0	今年度、春野保育園と実施。(年長児のみ)	全園児を対象とした交流は課題。段階的に交流を予定したい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	17	0		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	18	0	保護者勉強会の実施(給食/相談支援/発達について)	ペアレント・トレーニングとして、参加しやすい開催方法を検討中。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	17	0			
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	17	1			

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	17	1		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	17	1	親子日や連絡帳を通して、情報交換・共有に努めている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	18	0	今年度より、きょうだい参加日を実施。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	17	1		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	18	0	Xの開設。	使用承諾・掲載までのタイムラグ。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	17	1		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	17	1		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	18	0	施設公開。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	18	0		不審者対応・事故等の訓練も今後実施予定。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	18	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	17	1		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	17	1		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	18	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	17	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	17	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	17	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	17	0		